

全ての生徒に共通に育むべき資質・能力と、高等学校各教科の必履修科目の関係等 (仮案・調整中)

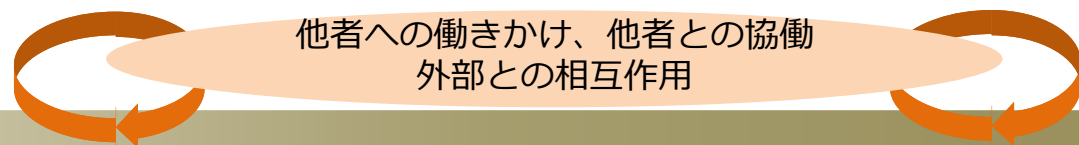
参考資料2

	個別の知識や技能 (何を知っているか、何ができるか)	思考力・判断力・表現力等 教科等の本質に根ざした見方や考え方等 (知っていること・できることをどう使うか)	学びに向かう力、人間性等 情意、態度等に関わるもの (どのように社会・世界と関わり よりよい人生を送るか)	資質・能力の育成のために 重視すべき学習過程等の例
国語	話すこと・聞くことにおける知識・技能 書くことにおける知識・技能 みることにおける知識・技能 国語の特質に関する理解	実社会・実生活に生きる国語の能力	国語を尊重してその向上を図る態度など	【話すこと・聞くこと】 目的理解・課題発見 話題設定 取材 構成 対話 評価 交流 振り返り 音声表現の活用 【書くこと】 目的理解・課題発見 題材設定 取材・表現の工夫 構成 記述 推敲 交流 振り返り 文章表現の活用
	読むことにおける知識・技能 古典を含む我が国の言語文化等に関する理解 国語の特質に関する理解	我が国の伝統的な言語文化を今に生かし活用できる能力	我が国の言語文化に対する関心など	【読むこと・みること】 目的的理解 読書行為等の課題設定 選書・情報選択 表現に即した理解 テキストの解釈 考えの形成 交流 振り返り 読書・情報活用
地理	地図や地理情報システムなどの地理的な技能 地球規模の自然システム、社会・経済システムの理解	位置と分布、場所、地域などの空間概念を捉え追究する地理的な見方や考え方	持続可能な社会づくりに向けて、地球的課題や地域的課題の解決を模索する態度など	地理的事象の認識 課題の設定 地図や統計資料を用いた追究や調査 地図化による表現や図表等によるまとめ 振り返り
歴史	日本及び世界の歴史の考察に関わる概念の理解 歴史に関わる諸資料を活用する技能	自国の歴史、グローバルな歴史を横断的・相互的に捉え、諸資料を活用して、歴史に関わる諸課題を考察する力	国際社会に主体的に生きる日本国民としての自覚など	歴史的事象の理解 学習課題の設定 諸資料に基づく調査・考察 まとめ・表現・討論等 振り返り

	個別の知識や技能 (何を知っているか、何ができるか)	思考力・判断力・表現力等 教科等の本質に根ざした見方や考え方等 (知っていること・できることをどう使うか)	学びに向かう力、人間性等 情意、態度等に関わるもの (どのように社会・世界と関わり よりよい人生を送るか)	資質・能力の育成のために 重視すべき学習過程等の例
公民	現代社会の諸課題を捉え、 考察し選択・判断していく ために必要な概念的な枠組 み等の理解	国家・社会の形成者として必 要な選択・判断を主体的に行 い、他者と協働しながら様々 な課題を解決していく力	社会参画への意欲や態度 現代社会に生きる人間として の在り方生き方についての自 覚など	課題の発見・解決に向けた実践的な学習 (討論、ディベート、模擬投票、模擬裁 判など) 振り返り 個人と社会の関係を学び、論理的思考を 育む訓練 インターンシップ等の準備と振り返り
数学	数学における基本的な概念 や原理・法則の体系的理解 事象を数学化したり、数学 的に解釈・表現したりする こと	事象を数学的に考察・表現し、 数学的論拠に基づいて判断し 問題を解決したり、数学的な 考え方を発展させたりする力	数学のよさの認識、数学的論 拠に基づき判断する態度など	疑問や問いの発生 定式化による問題設定 問題の理解 解決の計画、実行、検討 新たな疑問や問い、推測などの発生
理科	理科における基本的な概念 や原理・法則の体系的理解 探究のために必要な実験・ 観察等の技能	自然の事象を目的意識を持っ て観察・実験し、科学的に探 究する力	科学的な自然観、科学的に追 究する楽しさや科学の果たす 役割の認識、科学的根拠に基 づき判断する態度など	自然事象の把握 問題の設定 予想・仮説の設定 検証計画の立案 観察・実験の実施 結果の処理 推論 表現
保健体育	体の動かし方や技能、体力 の高め方を理解し、運動の 技能として発揮したり、身 体表現したりすること スポーツに関する科学的知 識や文化的意義等の理解	自己や仲間の運動課題を解決 する過程などを通して、生涯 にわたって、豊かなスポーツ ライフを継続できる資質や能 力	公正、協力、責任、参画に対 する意欲及び健康・安全を確 保することで運動の楽しさや 喜びを深く味わうことのでき る態度	運動観察を通して課題を指摘したり、課 題解決のアイデアを伝え合ったりする活 動 個人やグループの課題解決に向けて、合 意形成に貢献する活動 課題解決の過程を踏まえ、目標や課題の 設定と練習方法を選択・実践し見直す活 動 ICT、学習カード等の活用による課題 や作戦、戦術等を分析するなど、運動観 察や自己評価、相互評価する活動 競技会や発表会の主体的な企画や運営 など
	個人及び社会生活における 健康・安全についての総合 的な理解	健康の事象を科学的に思考・ 判断し、生涯を通じて自らの 健康を適切に管理し改善して いく能力	自他の健康の保持増進のため にコミュニケーションを図っ たり、主張したりする態度、 健康な社会づくりに参画する 態度など	健康課題の発見 健康情報の収集・分析 課題解決の方法の検討 個人及び社会生活への適用・応用・発信

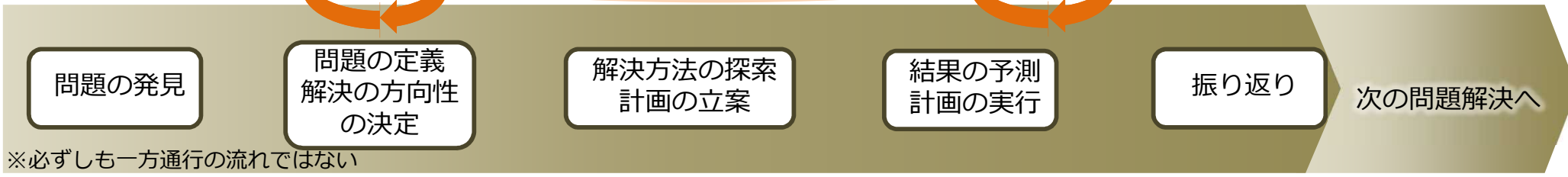
	個別の知識や技能 (何を知っているか、何ができるか)	思考力・判断力・表現力等 教科等の本質に根ざした見方や考え方等 (知っていること・できることをどう使うか)	学びに向かう力、人間性等 情意、態度等に関わるもの (どのように社会・世界と関わり よりよい人生を送るか)	資質・能力の育成のために 重視すべき学習過程等の例
音楽	<p>【表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> 音楽表現の工夫に関すること 工夫したことを歌唱、器楽、創作で表すための技能 表現の活動を通した、音楽文化についての理解に関すること <p>【鑑賞】</p> <ul style="list-style-type: none"> 音楽がもつよさや美しさなどを味わうことに関すること 鑑賞の活動を通した、音楽文化についての理解に関すること 	<p>【表現の能力】音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きを感受しながら、音楽表現を工夫し、表現意図をもち、それらを生かした音楽表現をするための技能を身に付け、創造的に表す能力</p> <p>【鑑賞の能力】音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きを感受しながら、解釈したり価値を考えたりして、音楽に対する理解を深め、よさや美しさを楽しむ能力</p>	<ul style="list-style-type: none"> 音楽への関心・意欲・態度 感性 生涯にわたり音楽を愛好する心情 音楽文化を尊重する態度 音環境への関心 豊かな情操 など 	<p>【表現の活動】</p> <ul style="list-style-type: none"> 曲想を感じ取る 表現のイメージをもつ 文化的・歴史的背景などを理解する 音楽表現を試しながら表現意図をもち、表現意図を生かした音楽表現をする <p>【鑑賞の活動】</p> <ul style="list-style-type: none"> 音色の特徴と表現上の効果とを関わらせて感じ取る 文化的・歴史的背景などを理解する 根拠をもって批評する
美術	<p>【表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> 発想や構想することに関すること 創造的に表現するための技能 <p>【鑑賞】</p> <ul style="list-style-type: none"> 作品などのよさや美しさなどを感知取り味わうことに関すること 美術文化についての理解に関すること 	<p>【表現の能力】感性や想像力を働かせて、主題を生成し、創造的な構想を練り、それらをよりよく表現するために必要な技能を身に付け活用し、創意工夫して表現する能力</p> <p>【鑑賞の能力】美術や美術文化を幅広く理解し、そのよさや美しさを創造的に感知取り味わう能力</p>	<ul style="list-style-type: none"> 美術への関心・意欲・態度 感性 生涯にわたり美術を愛好する心情 美術文化を尊重する態度 豊かな情操 など 	<p>【表現の活動】</p> <ul style="list-style-type: none"> 主題を生成し、表現形式の特性などを考え、構想を練る 美的直感力や柔軟な思考力、判断力を働かせて発想し、構想を練る 意図に応じて材料や用具の特性を生かして表現する 自分が生成した主題を追求する <p>【鑑賞の活動】</p> <ul style="list-style-type: none"> 言葉で考えを整理したり、批評し合ったり討論したりすることで見方や感じ方を広げる 自己を見つめ、自分の価値意識をもって美術や美術文化を捉える
工芸	<p>【表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> 発想や構想することに関すること 創造的に表現するための技能 <p>【鑑賞】</p> <ul style="list-style-type: none"> 作品などのよさや美しさなどを感知取り味わうことに関すること 工芸の伝統と文化についての理解に関すること 	<p>【表現の能力】感性や想像力を働かせて、心豊かな発想をし、よさや美しさなどを考え制作の構想を練り、それらをよりよく制作するために必要な技能を身に付け活用し、創意工夫して表現する能力</p> <p>【鑑賞の能力】工芸や工芸の伝統と文化を幅広く理解し、そのよさや美しさを創造的に感知取り味わう能力</p>	<ul style="list-style-type: none"> 工芸への関心・意欲・態度 感性 生涯にわたり工芸を愛好する心情 工芸の伝統と文化を尊重する態度 豊かな情操 など 	<p>【表現の活動】</p> <ul style="list-style-type: none"> 自己の思いや社会的な視点に立ち、美しさや機能性を求め発想し、構想を練る 客観性、柔軟性を備えた観察力や理解力を働かせて発想し、構想を練る 制作方法を理解し、意図に応じて材料や用具を活用したり、手順や技法を吟味し、創意工夫したりして制作する <p>【鑑賞の活動】</p> <ul style="list-style-type: none"> 言葉で考えを整理したり、批評し合ったり討論したりすることで見方や感じ方を広げる 心豊かな生活や社会を創造していくことの意義を理解し、自分の価値意識をもって工芸や工芸の伝統と文化を捉える
書道	<p>【表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> 書表現の構想や工夫することに関すること 創造的に表現するための技能 <p>【鑑賞】</p> <ul style="list-style-type: none"> 作品などのよさや美しさなどを感知取り味わうことに関すること 書の伝統と文化についての理解に関すること 	<p>【表現の能力】書表現の諸要素を感受し、感性を働かせながら、自らの意図に基づいて構想して表現を工夫し、効果的な表現の技能を身に付け表す能力</p> <p>【鑑賞の能力】文字や書の伝統と文化について幅広く理解し、その価値を考え書のよさや美しさを創造的に味わう能力</p>	<ul style="list-style-type: none"> 書への関心・意欲・態度 感性 生涯にわたり書を愛好する心情 書の伝統と文化を尊重する態度 豊かな情操 など 	<p>【表現の活動】</p> <ul style="list-style-type: none"> 書の古典がもつ表現の諸要素を感受し、表現を工夫する 感性を働かせ、自らの意図に基づいて作品を構想する 意図に応じて用具・用材の特性を生かして効果的に表現する <p>【鑑賞の活動】</p> <ul style="list-style-type: none"> 言葉で考えを整理したり、根拠をもって批評し合うことで、書に対する見方や感じ方を広げる 歴史的背景や生活と社会との関わりから文字や書の伝統と文化への理解を深める

	<p>個別の知識や技能</p> <p>(何を知っているか、何ができるか)</p>	<p>思考力・判断力・表現力等</p> <p>教科等の本質に根ざした見方や考え方等</p> <p>(知っていること・できることをどう使うか)</p>	<p>学びに向かう力、人間性等</p> <p>情意、態度等に関わるもの</p> <p>(どのように社会・世界と関わり よりよい人生を送るか)</p>	<p>資質・能力の育成のために 重視すべき学習過程等の例</p>
<p>外国語</p>	<p>聞くことに関する知識・技能 話すことに関する知識・技能 読むことに関する知識・技能 書くことに関する知識・技能</p>	<p>日常的な話題から時事問題や社会問題まで幅広い話題について、情報や考えなどを的確に理解したり適切に伝え合ったりする能力</p>	<p>他者を尊重し、聞き手・話し手・読み手・書き手に配慮しながら、外国語で積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度など</p>	<p>聞いたり読んだりしたことに基づいて話したり書いたりする技能統合型の学習</p> <p>4技能を総合的に活用する言語活動（スピーチ、プレゼンテーション、ディベートやディスカッションなど）を通じた学習</p> <p>多様な言語使用場面における学習</p> <p>実社会や実生活の中で、自ら課題を発見し、主体的・協働的に探究し、外国語で考えや気持ちなどを互いに伝え合うことを目的とした学習</p>
<p>家庭</p>	<p>自立した生活に必要な知識や技術</p>	<p>自立した生活者として生活上の課題を解決する実践力</p>	<p>家庭や地域の生活を見つめ、主体的に課題を発見し、工夫改善充実しようとする態度など</p>	<p>生活の課題発見 解決方法の検討と計画 実習、観察・実験、調査・研究 実践活動の評価 家庭・地域での実践</p>
<p>情報</p>	<p>情報や情報技術に関する科学的な理解 情報技術や情報機器を用いて問題を発見し解決する知識と技能</p>	<p>情報に関する科学的な見方や考え方を身に付け、情報技術を効果的に活用して問題を発見し解決する力</p>	<p>情報社会に主体的に参画しその発展に寄与する態度など</p>	<p>ネットワークを用いた情報の収集・発信 問題解決の実践と評価 プログラミングを用いた問題解決 データベースを用いた問題解決 情報社会の課題についての調査や討議 情報モラルの理解と実践</p>



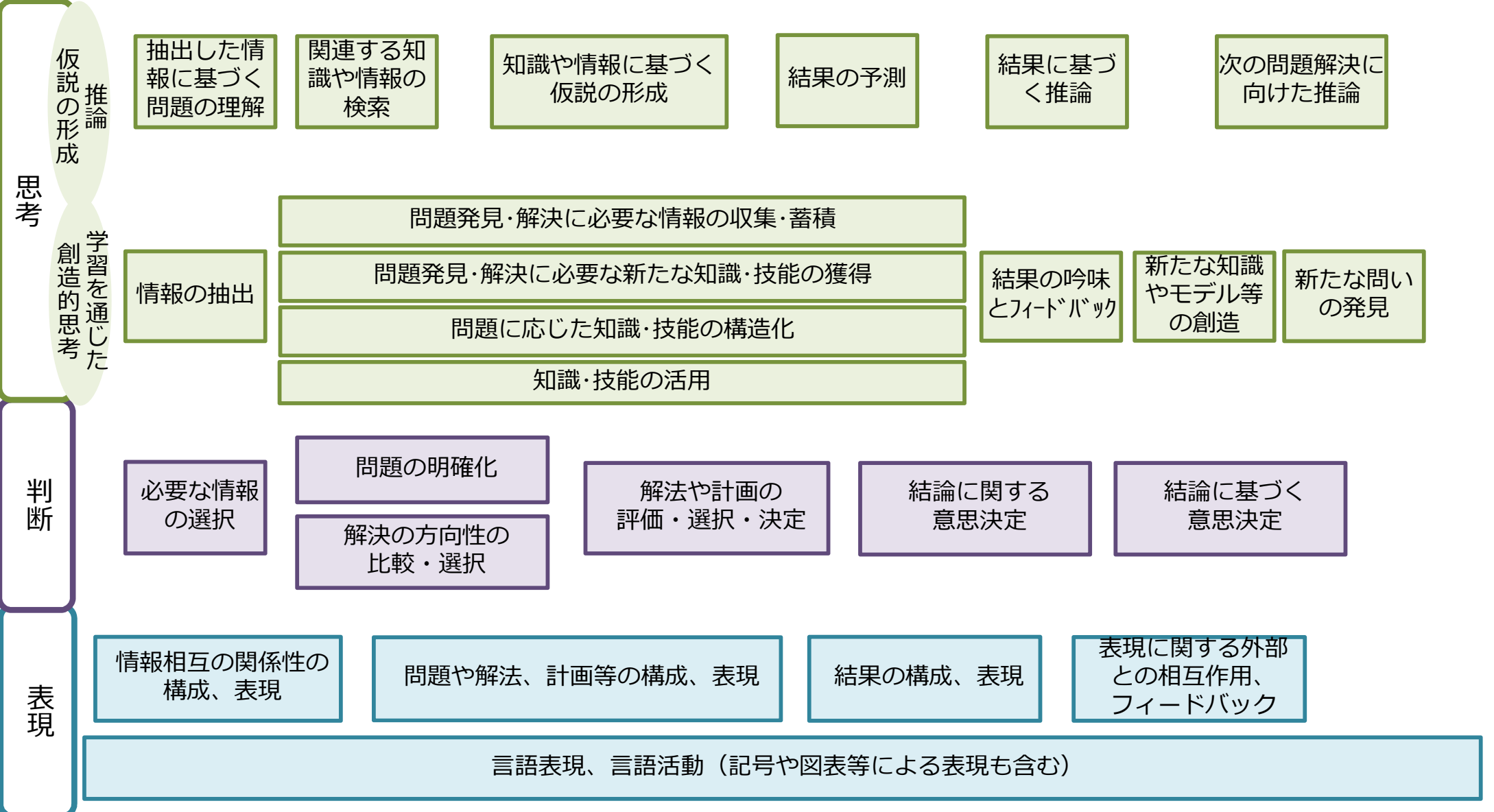
他者への働きかけ、他者との協働
外部との相互作用

問題発見・解決
のプロセス



※必ずしも一方通行の流れではない

プロセスの中で働く思考・判断・表現等のうち、特に重視すべきものの例



仮説の形成
推論

思考
学習を通じた
創造的思考

判断

表現

抽出した情報に基づく
問題の理解

関連する知識や情報の
検索

知識や情報に基づく
仮説の形成

結果の予測

結果に基づく
推論

次の問題解決に向けた
推論

問題発見・解決に必要な情報の収集・蓄積

情報の抽出

問題発見・解決に必要な新たな知識・技能の獲得

問題に応じた知識・技能の構造化

知識・技能の活用

結果の吟味
とフィードバック

新たな知識
やモデル等の
創造

新たな問い
の発見

必要な情報の
選択

問題の明確化

解決の方向性の
比較・選択

解法や計画の
評価・選択・決定

結論に関する
意思決定

結論に基づく
意思決定

情報相互の関係性の
構成、表現

問題や解法、計画等の構成、表現

結果の構成、表現

表現に関する外部
との相互作用、
フィードバック

言語表現、言語活動（記号や図表等による表現も含む）